



ようやく感染症も下火で通常登校

校長 柿沼 隆一

10月も半ばを過ぎ、肌寒さを感じる季節になりました。日も短くなり、夕方5時を過ぎるとあたりはすっかり暗くなっています。

10月1日全国的に緊急事態宣言が解除されたのを受け、10月4日から通常登校に戻し、部活動も10月2日から再開しました。引き続き感染対策を徹底してガイドラインに沿った学校生活を続けることに変わりありませんが、宣言等が再び発令されずに感染者が少ない状況が続くことを願うばかりです。

10月8日に2回目の進路保護者説明会を行い、冒頭の挨拶で修学旅行を中止した経緯を説明しました。9月の中旬の時点で、横浜と同様に京都や奈良においても発熱等体調不良の生徒が出た場合に医療機関の対応はこれまで通りの感染症を想定したものであることと、生徒が感染するリスクも0ではないことから120名の生徒を安心して旅行に引率することはできないと判断し、中止することにしました。それに伴い旅行者に支払うキャンセル料(4899円)を保護者の方に負担していただくこともお話ししましたが、保護者の方には本当に申し訳ないという気持ちでいっぱいです。

また、2年生から京都や奈良について調べ学習をして修学旅行を楽しみにしていたと生徒たちも、中止することを聞いてさぞがっかりしたことでしょう。その代わりにはならないかもしれませんが、卒業時期に旅行行事を考えています。その時期に感染症の流行が収まっていることを信じています。

本宿中学校ではこれまで「野村香さん」を捜す活動としてチラシ配りを行ってきました。1991年10月に本宿町の自宅付近で香さん(当時8歳)が行方不明になりました。香さんが進学予定であった本校では、行方不明になった10月と香さんの誕生日の3月の年2回、本校生徒(有志)が香さんのご両親と旭警察署員の皆さんと一っしょに、二俣川駅、鶴ヶ峰駅でチラシを配り、情報提供を呼び掛けてきました。本校では学校家庭地域連携事業の一つと位置付け、香さんを捜す活動が子どもたちの安全を守ることに繋がると考え、続けてきました。今年は香さんが行方不明になってから30年経つということで、神奈川新聞が10月1日に特集記事を掲載しました。感染症の流行で昨年と今年にはチラシ配りを実施できませんでしたが、来年以降感染症が収まったらまた実施していこうと考えています。

10月21日には体育大会、22日には文化発表会を例年よりは縮小した形で実施します。10月25日には2年生が真鶴方面に自然教室に日帰りで出かけます。部活動も10月の終わりから新チームの試合が始まり、生徒にとっては大変多忙な日々となりますが、どの活動にも感染予防はこれまで通り欠かせません。今後も、お子さまの健康観察などご協力をお願いします。



学校を開く週間

10月は例年、「学校を開く週間」として、保護者や地域のみなさまに学校に来ていただく機会を設けています。今年は、15日（金）に児童生徒交流日として小学校6年生に5校時の授業を見学してもらいました。21日（木）には体育大会、22日（金）には文化発表会を実施し、昨年度は公開できなかった行事を保護者・地域のみなさまにご覧いただく機会としました。

①児童生徒交流日 10月15日

例年は授業見学のほかに部活動の見学もしていましたが、今年度は感染症対策として授業のみの見学としました。特に、理科の実験や音楽の合唱に興味をもつ児童が多かったようで、「中学校に入学するのが楽しみになりました。」と話してくれる人もいました。学校紹介を担当した野口先生は、元気があって明るい子どもたちでしたという全体の印象をもったようです。



▲技術の授業の様子

②体育大会 10月21日

9月に開催する予定だった体育大会は感染症の影響で延期することを余儀なくされました。9月中は分散登校だったため、練習もできない中での開催となりましたが、子どもたちは持てる力を発揮しようと準備から大いに張り切っていました。この学校だよりが発行されるときには結果がでていますが、結果だけにこだわるのではなく、クラスの団結が深まったことが感じられていることと思います。ここでは各学年の学年種目をご紹介します。

【1年生 台風の目】

1年生の「台風の目」は4人で横に並んだ状態で棒を持ち、回転しながら進んでいく競技です。遠心力がはたらくため、外側で回転する人を内側からコントロールすることが秘訣です。1年生は初めての体育大会になりますので、1年生らしい元気な姿を注目していただきたいと思います。

※右の写真は昨年度の体育大会の「台風の目」です



【2年生 お助け綱引き】

2年生の「お助け綱引き」は女子が通常の綱引きをしているところに、男子がトラックを走って応援に駆けつけるという競技です。男子が来るまでいかに持ちこたえられるかが見どころのひとつになります。男女のチームワークが問われる競技で、その結果はどうだったのでしょうか。



①最初は女子だけの綱引き



②その綱引きの後方に男子が駆け付けます

【3年生 摘み取れ！42葉のクローバー！】

3年生の学年種目も2年生と同じく綱引きですが、なんと“4方向から引く”という今まで見たことのない競技です。綱の先には旗が置かれていて、その旗を早くとったクラスの勝利となります。本宿中で初めて行われる競技であるため、練習の段階から試行錯誤している様子が見られました。これまでは3年の学年種目といえば騎馬戦が定番でしたが、コロナ禍においてはリスクが高いために種目の変更となりました。



▲4方向から一斉に引きます



▲2年生の大縄練習の様子



③文化発表会 10月22日

文化発表会は2日間で実施の予定でしたが、体育大会を行う関係で今年度は1日での実施となり、午前は合唱コンクール・午後はステージ発表というスケジュールでした。体育大会の練習と同時に行ったため、合唱は例年よりも練習に集中しづらい環境だったかもしれません。しかし、さすが本中生と思わせる練習で各クラスとも学年の最優秀賞を目指して努力していました。

《合唱コンクール曲名一覧》

1-1	COSMOS	2-1	Together	3-1	証
1-2	怪獣のバラード	2-2	心の瞳	3-2	言葉にすれば
1-3	マイ バラード	2-3	はじまり	3-3	友 ～旅立ちの時～
		2-4	プレゼント		



アートマイル国際共同学習について

6月号でご紹介したインドネシアの学校とのアートマイル国際共同学習の進捗状況についてお知らせいたします。相手校の SMP Labschool Cibubur と相談の結果、SDGs 10「人や国の不平等をなくそう」、14「海の豊かさを守ろう」、15「陸の豊かさを守ろう」の3つについて現在学習を深めています。近日中に、相手校と Zoom などオンラインミーティングを行い、調べたことを相互に発表してさらに学習を深めていく予定です。

インターネットで調べると、様々な情報をすぐに集めることができます。どうしても、「世界では…」、「日本では…」と少し規模が大きい話が多く、どこか遠くのもののよう感じがちです。そこで、それらをいかに自分事としてとらえられるようにするかをテーマに学習を深めていきたいと話しています。

身近なことの例として、15「陸の豊かさを守ろう」のグループは、本宿中周辺のことを考えていました。世界で森林が減少しているということは、よく言われていますが、本宿中学校の周辺もここ20～30年で大きく変わっていることが写真からわかります。生徒は「都市開発」と「陸の豊かさ」のバランスをとっていくことが大切であると考えていました。

SDGs の調べ学習ののち、発信したいメッセージを両校で壁画にしていきます。どのようなものになるか楽しみです。



2009年撮影



1985年撮影

【11月のおもな予定】

- 11/15（水）～17（金） 2学期期末テスト
1日目：社会・英語・保体（3年のみ）
2日目：理科・数学・美術
3日目：国語・技家・音楽
- 25（木） 生徒会役員選挙
26（金） 1年生 職業講話



スクールカウンセラーについて

スクールカウンセラーの渡辺 景子先生ですが、ご都合により退職されました。今後も引き続き、青島 芳子カウンセラーが毎週金曜日に勤務いたします。相談は、生徒のみ・保護者の方のみ・親子での相談も可能です。担任や生徒指導専任（野口）を始め職員を通して予約が取れます。また、☎373-0534（相談室直通）でも予約が取れます。（留守電対応）